



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

## 2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」  
R.I. 会長 Kalyan Banerjee  
2580 地区テーマ 「簡素にして充実」 地区ガバナー 水野 正人  
クラブテーマ 「質素にして充実」 クラブ会長 海内 栄一

## 本日の卓話

「炉辺報告会」

## 今後の卓話予定

11/16 「北分区 IM(11/14) に振替」  
11/23 休会  
11/30 「被災地へ行って」 園部容弘君、藤掛靖元君、矢野幸士君

2011年11月9日

第 1244 回例会

会長 海内 栄一  
幹事 藤掛 靖元

## 前回 (11/2 1243 回例会) の記録

### 来訪者紹介

◆ゲスト 0名  
◆ビジター 2名 東京東江戸川RC 岡村利之様・嶋村文男様

### 出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
43名	2名	3名	34名	4名	89.47%	1241 例会修正 欠席 5名・出席率 86.84%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

## 会長報告<海内会長>

お早うございます。

本日は一の酉の日であります。既に昨夜から多くの露天が出ています。今年は三の酉までありまして、火災が多い年といわれていますが、皆さん充分にお気をつけてください。先週木曜日北分区会長幹事会が池袋メトロポリタンホテルで開催され、藤掛幹事と出席してまいりました。各クラブからの現状報告や、事業進捗状況報告などがあり、また他クラブの事業に対するアドバイスや質疑応答などが行われました。その中で当クラブが推進している「歩道環境調査と提言」へのご意見が東京上野 RC の今村会長より提案されました。それは「是非とも美しい景観をもった歩道にはガードレールが邪魔であり、不必要なガードレールは撤去すべき。との提言も盛り込んで欲しい。」といったものでした。そし

て「銀座通りや中央通りのような景観を大切にす歩道環境にはガードレールは無い。」との事実も紹介されました。

さて、今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団の資金は団体として個人の力ではなしえない、奨学金の支給をはじめとする教育的プログラムや、ポリオ撲滅や安全な水の確保事業や埋設地雷の撤去事業などの人道的プログラムのために使われています。ロータリー財団資金はあくまで個人寄付でまかなわれるもので、寄付は任意であります。当クラブでは希望者の方々から米山財団寄付とあわせて一月当たり三千元づつ積み立てていただいておりますが、勿論これも任意であります。ロータリークラブにおける寄付の考え方については、「ロータリーの友」11月号の40ページに解説がありますのでご一読ください。

## 幹事報告<藤掛幹事>

- ・本日、例会終了、理事・役員会を開催いたします。理事・役員の方のご出席をお願いいたします。
- ・来年2月22日に地区大会が開催されます。本日より出欠を取りますのでご出席の程お願い致します。
- ・仙台平成ロータリークラブより震災復興支援プロジェクトとして仙台市立八軒中学校吹奏楽合唱部のCD販売協力のご案内が来ております。この八軒中学校は吹奏楽・合唱ともに強豪校で3月19日に行われる全国大会へ出場する予定でした。しかし突然

襲った東日本大震災の為、出場を諦めざるをえませんでした。その全国大会の行われる3月19日に被災者の方々を勇気づけるため、避難所である体育館にて合唱の会を開催したのです。このコンサートをNHKが取材をしニュースにて取り上げられ話題となりました。この歌声をCDにてお届けしようというものです。1枚1000円にて頒布致します。売上の全ては仙台市をはじめとする公的機関に寄付するとの事です。ご購入ご希望の方はクラブ事務所にて受付致します。

## 2011年~2012年度 第5回理事・役員会報告

### <審議事項>

1. 10月度会計報告……………承認
2. 見舞金執行の件……………承認  
該当者2名に見舞金を拠出する。
3. 2012年4月11日例会における卓話時間の延長について……………承認  
卓話時間を1時間とし例会終了を午後2時とする。
4. 被災地支援活動について
  - ・有志の会としてクラブ内で参加希望者を募り、11月26日、27日に被災地を訪問する。
  - ・被災地支援に直接つながる支出に対して

はクラブ予算を使うことを認める。

### <報告事項>

1. ロータリー情報委員会 炉辺会合の結果について
  - ・11月9日の例会に於いて発表する。
2. 親睦活動委員会 JAXA見学会について
  - ・参加者は家族を含め28名となる。
3. 親睦活動委員会 クリスマス家族会の会費について
  - ・親睦活動委員会に一任する。
4. 出欠表等の回覧について
  - ・卓話中は回覧をしない。

## 委員会報告

### <親睦活動委員会 小林博委員長>

- ・11月5日 第5回思いやり亭として、JAXA見学会とシャトーカミヤでバーベキューを開催致します。出席予定の28名の方、どうかよろしく願い申し上げます。

### <米山奨学委員会 渡辺委員長>

- ・米山奨学生変更事項  
2011年11月から5ヵ月間、ヘルニアの治療のため休学。当初の奨学期間終了は2012年3月であったが、これにより終了を2012年8月とする。休学中は奨学金の支給を停止し、復学後支給再開する。当クラブで引き

続きチョン君のカウンセラーを行う事になりました。

### <ロータリー情報委員会 斎藤委員長>

- ・次回例会日12月9日は炉辺報告会です。各グループの発表は5分程度でお願いします。又、要旨を当日までに、斎藤まで、メール等で提出して下さい。両テーマについて委員会としてとりまとめ、会長並びに会員増強委員会へ報告させていただきます。

### <東日本大震災支援有志 田村君>

- ・東日本大震災の見舞いに26日・27日に行く予定を立てました。希望者の方は是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

## ニコニコボックス

### <東京東江戸川RC 岡村利之様>

・本日卓話をさせていただきます。東京浅草中央ロータリークラブの皆様、よろしくお願ひ致します。

### <東京東江戸川RC 嶋村文男様>

・本日は岡村さんの応援に来ました。宜しくお願ひ致します。

### <植木、長沼>

・田村委員長の代理で、本日の卓話をしていただける岡村利之様を紹介させていただきます。

### <原田、宮村、藤掛、古谷、海内、斎藤>

・岡村様、本日の卓話 よろしくお願ひ致します。

### <上野、藤掛、園部、伊石、高木>

・炉辺Dグループ終了後の二次会残金をニコニコへ。皆さんご苦労様でした。

### <上原>

・成長率6%、インフレ率20%、平均年齢27才のベトナムを視察してきました。

### <吉田>

・77才、喜寿になり、ロータリークラブ入会も26年になりました。皆さんの御陰で、来ました。これからもよろしく、お願ひ致します。

### <太田、井田>

・東日本大震災 頑張ろう 東日本！  
立ち上がれ 日本！

### <長堀、藤田、渡辺、海内>

・タイの水害 早期収束を祈ります。

### <矢野、植木、中村>

・お誕生日のお祝いをしていただき、ありがとうございました。

## 卓 話

### 私のインターアクト～子供たちのために



地区インターアクト委員会委員長  
東京東江戸川ロータリークラブ

岡 村 利 之 様

今春の地区協議会のスピーチの直後、真っ先に植木さんが名刺交換に来て下さり、卓話をさせて頂くご縁が出来ました。

当クラブのPast会長、長沼さん、斎藤さんとは25年超えのお付き合いをさせて頂いております。また新宿生まれの私の母は会津生まれの浅草育ちで、東京大空

襲を体験しており、浅草は私の第2の故郷でもあります。

そして長沼会長時代に例会に出席させて頂き、多くの事（点鐘前の雰囲気、SAAの在り方、会長の謝辞等）を学ばせて頂きました。その後長沼さんには事ある毎にご指導を仰ぎました。心からお礼申し上げます。

私は入会以来の5年間の殆どをインターアクトに関わる事の出来た、幸せなロータリアンの一人であります。地区社会奉仕副室長時代の斎藤さんの予言めいた発言(?)もあり今期大役を仰せつかる運びとなりました。

インターアクトは「子供たちのために」がモットーであります。

「素直な心と感謝の気持ち」「人と接する時の笑顔こそ奉仕の原点」、この二つの柱を根底に今迄活動をしてまいり、今期は「知識よりも意識」をテーマに年間のより多くの活動実績よりも＜未来への実のなるレール＞をひければ！と務めております。これまでの経験から、アクターの目線に立って話をし、共に汗を流し行動してこそその活動と心得ます。子供たちは大人の背中を見て成長し、大人が本気であればあるほど頑張るものと思えます。結果（年次大会）よりもプロセス（例会を含めた日頃の活動）を大事に、活動の過程において一人でも多くのロータリアンが参加するよう呼びかけてまいりたいと思います。子供たちの教育に体感に勝るものはありません。体感から理解を深めていくスタイルを促進し、「目に見える成果」よりも「心に宿る成果」を目指して歩いてまいりたいと思います。子供たちの職業選択肢の視野を広げる意味では職業奉仕であり、生まれ育った地域への奉仕の還元は社会奉仕であり、国際協力・理解に関しては国際奉仕、また結果的にはクラブ奉仕でもあり、正に元の四大奉仕全てに属する奉仕活動と言えるでしょう。

今期過去14回における海外研修を休止した代わりと言っては何ですが、横田基地の米国学生や中華学校学生（台湾留学生を始め）との交流会の準備を進めております。この様な活動により多くの方が参加出来る様に、提唱RC・未提唱RCの壁を取り除き、アイサーブとして一人でも多くのインターアクトのファンが増え、子供たちの未来が夢多い世界へと広がるためにご協力を頂けたらと思います。